

2024年8月2日

神戸市長 久元 喜造 様
神戸市教育長 福本 靖 様

神戸市立高等学校教職員組合
執行委員長 橘 和雄

2025年度 要求書

日頃より神戸市教育の充実と発展にご尽力されていることに心より敬意を表します。

2025年度教育予算の編成において、神戸市立高等学校・幼稚園・特別支援学校等に関する以下の要求を考慮し、手厚い措置が行われるよう強く申し入れます。

記

I. 全体要求

- 勤務の割振変更制度を改善すること。
 - 適用対象の業務範囲を拡大すること。特に、勤務時間外の部活動指導を割振変更の対象とすること。
 - 割振変更登録が行いやすいようにシステムを改修すること。複数の申請が同時に行えるようにすること。
- 子の看護休暇を、子育て支援休暇として再構築すること。子ども1人につき5日を付与すること。
- 育児短時間勤務制度を取得しやすいよう条件整備を行うこと。取得者のいる職場への負担軽減策を具体的に講じること
- 主幹教諭の業務について、内容の検証を行うこと。
- 人事評価制度について、年代別の相対化を検討すること。前年度の人事評価について、教育職全体結果を個人が特定されない範囲で開示し、問題点・改善点について組合と充分協議すること。
- 奨学給付金等の業務を案内・配付・回収のみとし、事務補助スタッフの仕事内容を拡充して教員の負担を軽減すること。
- 同一労働・同一賃金の原則に従い、常勤講師の処遇改善を行うこと。特に、採用時から給料表2級適用を行うこと。
- 時間講師の時間当たりの固定報酬額を引き上げること。また、時間講師に期末勤勉手当を支給する際の基準に、授業準備や評価等に要する時間を含めること。
- 入試業務の軽減をはかること。入試の願書受付業務を教職員の仕事にしないこと。特殊勤務手当（5号入試手当）について勤務実態に見合うよう引き上げること。また、手当の対象業務を拡大すること。特に入試問題作成業務に対して手当を支給すること。
- KIIFや学事システムなどICT導入や変更について、仕様策定段階から学校園の意見や要望を反映すること。特に、視覚障害教員の意見を十分に聞くこと。
- 部活動外部支援員を高校に配置すること。
- 本人の意向を尊重した人事異動を行うこと。特に、中学校への異動について、本人の意に反した異動は決して行わないこと。
- 教員採用の際に、高校単独での募集にすること。
- 早期退職応募制度を、教育職にも実施すること。

II. 分会要求

【六甲アイランド分会】

1. 学校設備の経年劣化が顕著です。改善、整備を強く求めます。
 - ・家庭科室の水道をシングルの混合水栓に改修
 - ・校内のトイレの悪臭がひどいため、全面的な改修と手洗い場の増設
 - ・美術教室・準備室の温水設備の設置
 - ・教室の窓に網戸の設置
 - ・トイレや教室の電灯に人感センサーを設置

【葺合分会】

1. 葺合高校の特色である国際科の強みをさらに発揮できるよう、英語科のみならず、他教科の教員も含めた適切な人員配置を、引き継ぎ等も考慮に入れながら持続可能なレベルで行うこと。
2. AL ネットワーク等も活用しながら、葺合高校が、今までの特色を消さず、新たな強みを引き出せるように、支援の体制を作ること。
3. 特色づくりを進めるために、教員が疲弊しないように、雑務の処理などの教員の働きを支援する予算や人員配置を行うこと。

【科学技術分会】

1. 開校より 20 年が経ち、様々な施設設備について、補修保全工事を行うこと。（校内の道路（アスファルト部分のめくれ）、メインアリーナの床面など）。外壁、外窓の清掃についても、外部業者に委託すること。
2. 旅費予算を減額しないこと。
3. 実習機器更新予算の継続配当を行うこと。
4. 各学級、各階等に職員室との間のインターホンなどの連絡設備の設置を行うこと。

【神港橋分会】

1. 多機能トイレの改修を行うこと。（車いすが横につけられない・床マットの設置）
2. GIGA スクールに伴う iPad 導入と ICT 教室に関する諸課題に対して、現場の声を最大限尊重して対応すること。（具体的には、生徒が受ける検定試験があるためキーボードが必須であり、タブレットへの完全移行や ICT 教室の縮小は教育活動に不都合が生じる。）
3. WI-FI 環境の整備、校舎内どこでも使えるようにすること。
4. 部活動顧問の負担を軽減するための外部指導員予算枠の拡大をはかること。
5. 校舎・グラウンドの整備
 - （ア）校舎の安全対策
 - ・校舎内のひび割れが年々ひどくなってきたので調査すること。
 - ・避難経路としての不備がある北館西側 3 階の出口を内鍵に改修すること。
 - （イ）将来全館土足禁止にするための下駄箱の場所を確保すること。
 - （ウ）栄グラウンドの整備
 - ・栄グラウンドの草刈りを業者に依頼すること。

・栄グラウンドの老朽化に伴う破損等の修繕を行うこと。

（エ）屋上プールに AED と内線がないので設置を検討すること。

【須磨翔風分会】

1. 長年要望している CALL 教室の危険なドアの改修を即座に行うこと。
2. 外国人特別枠入学生徒に対応する人員を加配すること。
3. 外国人特別枠入学生徒用の教室等学習環境の整備のため、現在の学校運営費に加えて予算配当すること。
4. 初任研に係る非常勤講師が見つからず、いまだに正規教員が不足分を補っている。現場任せにせず、委員会が責任をもって人員を配置すること。

【神戸工科分会】

1. 夜間定時制においては、特に冬季は生徒用トイレの便座が冷たいので定時制の各階に暖房便座付きのウォシュレットの導入を早急に行うこと。
2. 配慮が必要な生徒へのきめ細かな対応に迫られており、危険を伴う実習等の安全を保障するため、必要な施設、設備、人員増など、あらゆる条件整備を行うこと。
3. 今後、校務用 PC 更新時において、仕様作成の過程で、現場の意見を反映すること。
4. 旅費予算をコロナ前の水準に戻し、出張の際の有料道路使用について、条件を緩和すること。
5. 危険な個所の外窓の業者による清掃と、汚れの落ちない部分の清掃（廊下全般等）を業者に委託し、1 年に一度は行える予算をつけること。また、清掃内容は一律とせず、各校のニーズに沿った内容とすること。
6. 老朽化した工作機械（旋盤 15 台の、残り 9 台）の更新に必要な予算措置をお願いしたい。

【摩耶兵庫分会】

1. 職員トイレを改修すること。
2. 緊急時の非常階段を検討していただきたい。
3. 非常ベルの運用について改善をお願いしたい。（全館一斉に鳴らない仕組みになっている）

【楠分会】

1. 特別な支援や関係機関との連携を要する生徒が多数存在し、現状の教育水準が維持可能な配慮をお願いしたい。
2. HR 教室（2 年～4 年）の扉の新調。（安全配慮の観点等より）
3. スクールカウンセラーの配当時間について配慮をお願いしたい。
4. 職員室の異臭対策。及び職員トイレの異臭対策をお願いしたい。
5. 教科準備室（理科・被覆）への空調設備の設置。

【市盲分会】

1. 教師用点字教科書について

点字を使用して学習する児童・生徒に対しては、教師も同じ点字教科書を読み、変更が加えられている箇所や図表等の処理について事前に把握して授業に臨まなければ

ならない。しかし、点字教科書は非常に高額であるため、教科書改訂等の際に公費を圧迫しないように予算を確保する必要がある。点字使用の生徒が安心して学習に取り組めるために、引き続き配慮をお願いしたい。

2. KIIF3、KICS による業務が、視覚障害をもつ教員にとって過度な負担にならないよう配慮すること。

III. 幼稚園部要求

1. 3年保育実施園を拡大すること。
2. 3歳児学級については、現在の担任1名と会計年度任用職員1名では問題が多いため、改善すること。
3. 市立幼稚園の今後の方針に記されているスーパーバイズ・バックアップの機能・役割を明確化し、具体的な案を掲げること。実現させるために、十分な人員・予算を確保すること。
4. 年度途中の欠員に対する補充が困難な状況が続くため、新規正規採用の増員を今後も続けること。
5. 常勤講師・会計年度任用職員について、欠員で現場の負担が増すことのないように人材確保に十分配慮すること。
6. 特別支援対応で現場の負担が増すことのないように人材確保に十分配慮すること。現場の要望をよく聞き、年度途中であっても人員配置の調整を行うこと。
7. 幼稚園の事務を改善すること。
 - ア) 学校経営支援課の幼稚園事務支援スタッフについて配慮すること。事務についての電話・メール相談対応ができる職員を、学校経営支援課内か現場に配置すること（午後の時間帯、曜日限定可）。巡回式の事務支援者を定期的に派遣すること。
 - イ) 次の事務は市教委で直接行うようにすること。
 - 退職関係、産育休、パート・再任用管理員等の任用関係
 - ウ) 事務手続きに関する大きな変更がある場合には、事前に教員を対象に説明会を行い、混乱のないようにすること。事務マニュアルを変更前に提供すること。
8. 「預かり保育」の指導員は、市教委で確保すること。預かり保育関連業務が幼稚園教員の労働過重にならないようにすること。特に、申し込みや指導員の勤務管理をシステム化するなど、事務の改善や簡略化を図ること。
9. 希望する職員が育児短時間勤務を取りやすいように、常勤講師を配置すること。
10. 体育科教諭に認められている産休前1か月プラス1か月の補助教員配置制度を、幼稚園教員にも適用すること。
11. 主任・教諭・再任用教諭の人事異動については、本人の意向を十分に尊重すること。
12. 通級指導教室の指導の充実や専門性の引継ぎのため拠点校通級を維持したうえで、自園通級を段階的に設置していくこと。また、担当者の専門性を高めていくために、担当者のニーズに合った研修を行うこと。
13. 入園前健康診断問診表を全園統一様式とし、インターネットで保護者が取得可能にすること。
14. 園長の360度評価について、全職員が行うなど評価者が特定されないような方法を十分に検討し改善すること。評価者の匿名性を担保できないうちは実施しないこと。
15. 園長、主任の待遇改善を行うこと。